

ヒト由来グランザイムK、組換え

Cat. No. NATE-1936

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 グランザイムKは、ヒトにおいてGZMK遺伝子によってコードされるタンパク質です。この遺伝子産物は、細胞毒性リンパ球の細胞質顆粒からの関連するセリンプロテアーゼのグループの一員です。細胞傷害性Tリンパ球（CTL）とナチュラルキラー（NK）細胞は、特定の標的細胞を認識し、結合し、溶解する驚くべき能力を共有しています。彼らは、通常は細胞内病原体による感染から生じるペプチドやタンパク質である「非自己」抗原を表面に持つ細胞を溶解することによって宿主を保護すると考えられています。ここで□明されているタンパク質は、他のグランザイムに存在するN-グリコシル化のためのコンセンサス配列を欠いています。

別名 グランザイムK; GZMK; GZMK

製品情報

| | |
|------|---|
| 種 | 人間 |
| 由来 | 大腸菌 |
| 形態 | 液体。10%のスクロースと約0.5Mの塩化ナトリウムを含むPBS中。防腐剤は含まれていません。 |
| EC番号 | EC 3.4.21.- |
| 純度 | >98% (SDS-PAGE) |
| 活性 | ~29 U/μg タンパク質 |
| 濃度 | 0.2 mg/ml |
| 単位定義 | 1単位は、25°Cで0.05M TRIS、pH 8.0、0.15M NaCl、0.01% Triton X-100および0.3mM DTNBを含む条件下で、1nmol Z-Lys-SBzlを1分間に加水分解する酵素の量として定義されます。 |

保管・発送情報

| | |
|------|---|
| 保存方法 | -80°Cで |
| 安定性 | -80°Cで保存した場合、少なくとも6ヶ月間安定しています。希釈した溶液（例：1-1000ng/ml）は24時間以内に使用する必要があります。 |